

事務事業名	生活雑排水汚泥処理事業				会計	一般会計	実施区分	継続	
					事業種別	経常	開始	6 終了	
H29作成課等名	環境課	H29係等名	環境保全係	H28担当課等名 環境課					
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり						
	施策	53	環境汚染の防止						
目的	対象(誰・何を)	下水道利用や合併浄化槽利用をしていない一般家庭(汚泥汲取家庭だけでなく未設置や未管理の家庭を対象とする)				対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	河川の水質が向上する 簡易浄化槽の適正な維持管理が行われる 下水道区域外への簡易浄化槽の設置が行われる					汲み取り件数	985	
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市が定める環境目標に向けた改善化率(水質BOD)(%)					汚泥処理量(kl)	218.5	
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	飯田市が定める環境目標の達成率(水質BOD)(%)			80	100	80	97.7	
	定性目標	簡易浄化槽の適正な維持管理が行われ、河川の水質が向上される。							
事業概要	生活雑排水汚泥処理事業 河川の水質汚濁防止のため、飯田市環境保全条例に基づき、簡易浄化槽の適正な維持管理啓発を行いつつ、生活雑排水汚泥の運搬・処分を行う事業 市では生活雑排水については処理施設を有していないため、市が事業者へ委託して雑排水汚泥の運搬・処分を行っている								
28年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	生活雑排水汚泥処理事業 1 適正な維持管理啓発 2 汚泥の汲み取り 3 汚泥の適正処理				1 啓発、指導回数 2 汲み取り件数 3 汚泥処理量			5回 985件 218.5kl	
	事業コスト				27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
	事業費計(千円)①				2,144	2,554	1,852	0	
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源				2,144	2,554	1,852			
人件費計(千円)②				0	0	0	0		
正規職員所要時間									
臨時職員所要時間									
総事業費①+②				2,144	2,554	1,852	0		
事業内容・目標達成状況の振り返り	下水道の普及により、汲み取り件数は減少傾向。簡易浄化槽については、適正な管理が求められていることから、広報で周知を行った。								
改革改善の考え方	①問題点	下水道、合併浄化槽への切り替えにより、対象指標が減ることにより事業費が減少していく性格の事業。							
	②改革提案	下水道、合併浄化槽への切り替えが残った世帯の生活雑排水汚泥処理を適切に行うことにより、河川の水質汚濁防止を図る。							